

(別表2) 詳細環境調査における検出状況(過去の調査結果を含む)

単位 水質:ng/L、底質:ng/g-dry

物質調査番号	調査対象物質	媒体	実施年度	検出頻度		検出範囲	検出下限値
				検体	地点		
[1]	アルコール類(アルキル基が直鎖で炭素数が10から16までのもの) ※						
	[1-1] 1-デカノール	水質	1979	0/27	0/9	nd	5,000~50,000
			2017	2/26	2/26	nd~13	6.2
			2022	1/42	1/42	nd~10	6.3
	[1-2] 1-ウンデカノール	水質	2022	0/43	0/43	nd	4.3
	[1-3] 1-ドデカノール	水質	2022	24/43	24/43	nd~480	4.8
	[1-4] 1-トリデカノール	水質	1977	0/6	0/2	nd	300,000
			2022	2/43	2/43	nd~16	4.0
[1-5] 1-テトラデカノール	水質	2022	30/43	30/43	nd~22	1.4	
[1-6] 1-ペンタデカノール	水質	2022	2/43	2/43	nd~30	3.1	
[1-7] 1-ヘキサデカノール	水質	2022	26/43	26/43	nd~1,100	3.0	
[2]	アルキル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩類(アルキル基の炭素数が12、14又は16のもの) ※	水質	1982	0/24	0/8	nd	3,000
			1983	0/126	0/42	nd	1,000~3,000
			2022	43/43	43/43	2.5~310	1.6
	[2-1] ドデシル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩類	水質	2022	43/43	43/43	1.7~180	0.72
	[2-2] テトラデシル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩類	水質	2022	43/43	43/43	0.80~84	0.47
[2-3] ヘキサデシル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウムの塩類	水質	2022	38/43	38/43	nd~41	0.41	
[3]	ジ(オキシエチレン)ドデシルエーテル硫酸エステル及びその塩類	水質	2022	25/25	25/25	1.7~24	0.56
[4]	N,N-ジメチルアルカン-1-アミン=オキシド類(アルキル基の炭素数が10、12、14、16又は18で、直鎖型のもの) ※						
	[4-1] N,N-ジメチルデカン-1-アミン=N-オキシド	水質	2019	8/30	8/30	nd~370	3.0
			2022	7/48	7/48	nd~15,000	6.4
		底質	2022	0/84	0/28	nd	1.5
			[4-2] N,N-ジメチルドデカン-1-アミン=N-オキシド	水質	2019	19/30	19/30
	2022	34/48	34/48		nd~1,800	26	
		底質	2015	66/69	23/23	nd~3.5	0.014
			2022	52/84	23/28	nd~12	2.0
	[4-3] N,N-ジメチルテトラデカン-1-アミン=N-オキシド	水質	2019	10/30	10/30	nd~72	6.2
			2022	28/48	28/48	nd~61	11
		底質	2022	15/84	7/28	nd~3.8	1.4
			[4-4] N,N-ジメチルヘキサデカン-1-アミン=N-オキシド	水質	2022	26/48	26/48
		底質	2022		1/84	1/28	nd~2.3
[4-5] N,N-ジメチルオクタデカン-1-アミン=N-オキシド			水質	2019	0/30	0/30	nd
	2022	1/48		1/48	nd~4.9	4.3	
	底質	2022	3/84	1/28	nd~3.8	2.8	

物質 調査 番号	調査対象物質	媒体	実施 年度	検出頻度		検出範囲	検出下限値
				検体	地点		
[5]	トリメチル(オクタデシル)アンモニウムの塩類 ※	底質	2022	81/81	27/27	2.6~2,500	0.14
[6]	4,4'-(プロパン-2,2-ジイル)ジフェノール (別名: 4,4'-イソプロピリデンジフェノール又はビスフェノール A) ※	水質	1976	0/60	0/12	nd	50~100
			1996	41/148	18/50	nd~268	10
			2005	26/30	9/10	nd~1,000	2.4
			2014	18/20	18/20	nd~280	1.7
			2022	28/32	28/32	nd~95	1.8

(注 1) ※を付した調査対象物質は、調査地点に排出に関する情報を考慮した調査地点を含むことを意味する。

(注 2) 表中の「nd」とは、検出下限未満であったことを意味する。

(注 3) *N,N*-ジメチルドデカン-1-アミン=*N*-オキシドの 2015 年度以前に実施した調査について、試料を採取してから分析するまでの分解により、実環境中の濃度より低い値として定量された恐れのある水質の 2004 年度及び 2015 年度の全検体並びに底質の 2006 年度の全検体及び 2015 年度の 1 地点 3 検体を遡って欠測とした。

(注 4) *N,N*-ジメチルドデカン-1-アミン=*N*-オキシドの底質における測定値は、底質の酸化還元状態に影響を受けるが、本調査結果は酸化還元状態の把握が困難な中で得られた値であることから、年度間で比較する際には十分な留意が必要である。

(注 5) アルキル(ベンジル)(ジメチル)アンモニウム及びその塩類(アルキル基の炭素数が 12、14 又は 16 のもの)及びトリメチル(オクタデシル)アンモニウムの塩類の濃度は、検出された物質が全て塩化物であるとして換算した値である。